

平成25年3月期 第2四半期決算説明会 データブック

平成24年11月21日
シダックス株式会社
(JASDAQ スタンダード : 4837)

平成25年3月期 第2四半期決算トピックス

I. 連結経営成績 [短信 サマリー及び【添付資料】2～3ページ記載]

我が国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として、経済活動に一部回復の兆しがみられたものの、海外景気の下振れリスクや長期化する為替相場の変動リスク等により、先行きは不透明な状況にあり、また将来への不安を背景とする消費者の低価格・節約志向が依然として続いており、企業を取り巻く環境は厳しいものがあります。このような中、当社グループでは、総合力を活かした新規営業開発、テレビCMの放映や各種キャンペーン企画等の実施により売上維持拡大戦略を行うとともに、一元物流食材への切替え促進や店舗運営経費等のコストコントロールを一層強化し、安定的な収益を確保できる経営基盤の強化に努めてまいりました。

■ 平成25年3月期 第2四半期連結決算ハイライト

(単位:百万円)

	平成24年3月期				平成25年3月期				平成25年3月期	
	第2四半期累計(実績)		通 期(実績)		第2四半期累計(実績)		PL前年同期比/BS前期末比		第2四半期累計(予想)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	期初予想	差額
売上高	92,998	100.0%	188,244	100.0%	92,142	100.0%	△ 856	△0.9%	93,000	△ 857
売上原価	80,642	86.7%	161,597	85.8%	80,032	86.9%	△ 609	△0.8%	—	—
売上総利益	12,355	13.3%	26,646	14.2%	12,109	13.1%	△ 246	△2.0%	—	—
販売費及び一般管理費	10,194	11.0%	20,756	11.0%	10,099	11.0%	△ 94	△0.9%	—	—
営業利益	2,161	2.3%	5,890	3.1%	2,009	2.2%	△ 151	△7.0%	1,850	159
営業外収益	305	0.3%	468	0.2%	431	0.5%	125	41.0%	—	—
営業外費用	865	0.9%	1,505	0.8%	561	0.6%	△ 304	△35.2%	—	—
経常利益	1,601	1.7%	4,853	2.6%	1,879	2.0%	278	17.4%	1,400	479
特別利益	48	0.1%	48	0.0%	14	0.0%	△ 33	△69.3%	—	—
特別損失	210	0.2%	528	0.3%	5	0.0%	△ 204	△97.2%	—	—
当期純利益	220	0.2%	781	0.4%	732	0.8%	511	232.1%	100	632
総資産	97,371	—	89,679	—	90,186	—	507	0.6%	/	
純資産	19,934	—	20,445	—	20,135	—	△ 310	△1.5%		
自己資本	19,843	—	20,351	—	20,039	—	△ 312	△1.6%		
自己資本比率	20.4%	—	22.7%	—	22.2%	—	△0.5%	—		
ROE(自己資本当期利益率)	1.1%	—	3.8%	—	3.7%	—	△0.1%	—		
ROA(総資産経常利益率)	1.6%	—	5.2%	—	2.1%	—	△3.1%	—		

(注)【ROE】=当期純利益/自己資本合計(当年度(第2四半期)末・前年度末の平均値)×100(%)、【ROA】=経常利益/総資産合計(当年度(第2四半期)末・前年度末の平均値)×100(%)

【売上高】921.4億円(期初予想対比△0.9%)

□ コントラクト・メディカルFS事業・・・長引く経済情勢の悪化により受託先企業・病院施設のコスト削減に伴う契約内容の見直し等の影響を受けたが、ほぼ期初予想通りに推移。

□ レストランカラオケ事業・・・長引く経済環境の悪化に伴う消費者の低価格・節約志向が依然として続く中、多様化する消費者ニーズを反映させた様々なキャンペーン企画等による売上維持拡大戦略を実施したが、ロンドンオリンピックや猛暑、集中豪雨等の不安定な天候が続くなど外部環境の影響もあり、期初予想を10.0億円下回る。

□ トータルアウトソーシング事業・・・同業他社との競争が激化する中で地方自治体における予算削減や民間企業におけるコスト削減・解約等の影響を受けたが、指定管理現場の新規受託が増加した結果、期初予想を2.7億円上回る。

【営業利益】20.0億円(期初予想対比+8.6%)

【経常利益】18.7億円(期初予想対比+34.3%)

【純利益】7.3億円(期初予想対比+632.5%)

□ 総じて売上高については当初計画よりも厳しい状況で推移したが、特にレストランカラオケ事業において前期より進めている店舗運営経費の見直しによる利益率の改善に努めたことに加え、その他の各事業セグメントにおいても材料費・労務費等のコスト管理を徹底し業務効率の改善を図った結果、営業利益で1.5億円、経常利益で4.7億円、純利益で6.3億円期初予想を上回る。

II. セグメント別業績の増減説明

[短信【添付資料】2～3ページ及び11～12ページ記載]

■ セグメント別業績

(単位:百万円)

売上高	23年9月期	24年9月期	増減額	増減率
エスロジックス事業	23,097	21,145	△ 1,951	△8.5%
コントラクトフード事業	15,754	16,046	291	1.8%
メディカルフード事業	18,678	17,825	△ 852	△4.6%
レストランカラオケ事業	23,185	22,256	△ 928	△4.0%
スペシャリティールレストラン事業	8,707	8,616	△ 90	△1.0%
コンビニエンス中食事業	7,004	7,215	210	3.0%
トータルアウトソーシング事業	18,039	18,726	686	3.8%
その他	2,398	2,268	△ 130	△5.5%
消去及び全社	△ 23,867	△ 21,957	1,909	8.0%
売上高 計	92,998	92,142	△ 856	△0.9%

(単位:百万円)

セグメント利益	23年9月期	利益率	24年9月期	利益率	増減額	増減率
エスロジックス事業	2,187	9.5%	1,857	8.8%	△ 329	△15.1%
コントラクトフード事業	919	5.8%	949	5.9%	29	3.2%
メディカルフード事業	681	3.6%	636	3.6%	△ 44	△6.5%
レストランカラオケ事業	684	3.0%	590	2.7%	△ 94	△13.8%
スペシャリティールレストラン事業	△ 338	△3.9%	△ 220	△2.6%	117	34.8%
コンビニエンス中食事業	195	2.8%	222	3.1%	27	13.8%
トータルアウトソーシング事業	899	5.0%	970	5.2%	71	7.9%
その他	137	5.7%	37	1.7%	△ 99	△72.3%
消去及び全社≒HQコスト	△ 3,205	—	△ 3,036	—	169	5.3%
営業利益	2,161	2.3%	2,009	2.2%	△ 151	△7.0%

□ エスロジックス事業は、コントラクト・メディカルフードサービス事業及びレストランカラオケ事業の売上高減少等の影響を受け、セグメント利益は18.5億円(前年同期比15.1%減)となりました。

□ コントラクトフードサービス事業は、受託先企業の契約内容の見直し等の影響がありましたが、新規店舗の受託や運営管理区分の見直し等もあり、売上高は160.4億円(前年同期比1.8%増)、セグメント利益は9.4億円(前年同期比3.2%増)となりました。

□ メディカルフードサービス事業は、病院施設などの経営環境が依然厳しい状況の中、同業他社との競争激化に加え契約内容の見直し等の影響により、売上高は178.2億円(前年同期比4.6%減)、セグメント利益は6.3億円(前年同期比6.5%減)となりました。

□ レストランカラオケ事業は、消費者の低価格・節約志向が依然として続く中、テレビCMや様々なキャンペーン企画等の実施により集客及び顧客満足度向上に努めましたが、 لندنオリンピックや猛暑、集中豪雨等の不安定な天候が続くなど外部環境の影響もあり、売上高は222.5億円(前年同期比4.0%減)、セグメント利益は5.9億円(前年同期比13.8%減)となりました。

□ スペシャリティールレストラン事業は、北米・国内市場ともに長引く個人消費の落込みや失業率等の経営指標改善が遅れるなど厳しい経営環境が続く中、ケータリング事業の強化、季節メニューイベントの実施により集客力アップを図るとともに、不採算店舗の撤退やコスト管理の徹底を図った結果、売上高は86.1億円(前年同期比1.0%減)、セグメント損失は2.2億円(前年同期は3.3億円の損失)となりました。(北米市場・・・ドル貨では増収増益でしたが、円高の影響により円換算後では減収増益)

□ コンビニエンス中食事業は、病院施設などの経営環境が厳しい中、大手コンビニエンスストアや多業態からの攻勢などにより厳しい経営環境にありますが、新規店舗を17店獲得するとともに、店舗外の売上獲得強化策や労務費、経費の徹底管理による収益性の向上に努めた結果、売上高は72.1億円(前年同期比3.0%増)、セグメント利益は2.2億円(前年同期比13.8%増)となりました。

□ トータルアウトソーシング事業は、車両運行管理業務においては地方自治体の財政縮減や民間企業のコスト削減等による契約単価下落の影響もあり売上高微減となりましたが、社会サービス業務においては地方公共団体から幅広く指定管理者として施設管理・運営を受託した結果、売上高は187.2億円(前年同期比3.8%増)、セグメント利益は9.7億円(前年同期比7.9%増)となりました。

Ⅲ. 連結貸借対照表の増減説明

[短信【添付資料】4ページ及び5～6ページ記載]

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	24年3月期	24年9月期	増減額
現金及び預金	9,255	11,475	2,219
売上債権	12,938	12,802	△ 135
その他流動資産	5,917	6,010	93
有形固定資産	27,055	25,607	△ 1,447
のれん	10,124	9,883	△ 241
敷金及び保証金	10,968	11,098	130
その他固定資産・投資等	13,419	13,308	△ 111
資産計	89,679	90,186	507

(単位:百万円)

	24年3月期	24年9月期	増減額
仕入債務	8,027	8,193	165
借入金・社債(短期・長期)	34,828	37,163	2,335
リース債務(短期・長期)	4,673	3,736	△ 937
資産除去債務	3,058	3,080	22
その他負債	18,645	17,877	△ 768
負債計	69,233	70,051	817
純資産	20,445	20,135	△ 310
自己資本比率	22.7%	22.2%	△0.5%

□ 総資産は、前期末に比べ5.0億円増加し901.8億円(前期末比0.6%増)となりました。

流動資産は、現金及び預金が22.1億円増加したことにより、前期末に比べ21.7億円増加し302.8億円となりました。固定資産は、有形固定資産が14.4億円及び無形固定資産が4.4億円減少したことにより、前期末に比べ16.6億円減少し598.9億円となりました。

□ 負債は、前期末に比べ8.1億円増加し700.5億円(前期末比1.2%増)となりました。

流動負債は、1年内返済予定の長期借入金が3.0億円及びリース債務が8.3億円減少したことにより、前期末に比べ10.7億円減少し383.4億円となりました。固定負債は、社債が12.4億円及び長期借入金が7.5億円増加したことにより、前期末に比べ18.8億円増加し317.0億円となりました。

□ 純資産は、前期末に比べ3.1億円減少し201.3億円(前期末比1.5%減)となりました。

純資産減少の主因は、純利益7.3億円の計上があった一方、剰余金の配当5.6億円により利益剰余金が1.7億円増加した一方、取締役会決議による自己株式取得により自己株式が5.1億円増加したことによります。

以上の結果、当第2四半期末における自己資本比率は、前期末に比べ0.5ポイント低下し22.2%となりました。

IV. 連結キャッシュ・フロー計算書の増減及び財政状態の説明

[短信【添付資料】4ページ及び9～10ページ記載]

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	23年9月期	24年9月期	増減額
営業活動キャッシュ・フロー	4,858	4,177	△ 681
投資活動キャッシュ・フロー	△ 1,157	△ 1,521	△ 364
財務活動キャッシュ・フロー	△ 849	△ 558	291
換算差額	△ 8	7	16
現金及び現金同等物の増減額	2,842	2,104	△ 737
現金及び現金同等物の期首残高	8,338	9,023	
現金及び現金同等物の期末残高	11,181	11,128	

□ 営業活動の結果得られた資金は41.7億円(前年同期比14.0%減)となりました。

これは主に、税金等調整前純利益は18.8億円でしたが、法人税等の支払額が13.3億円、賞与引当金の減少額が2.0億円あった一方、減価償却費が34.8億円、のれん償却額及び負ののれん償却額が4.0億円あったことによります。

□ 投資活動の結果使用された資金は15.2億円(前年同期比31.5%増)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が8.5億円、敷金及び保証金の差入による支出が5.9億円及び事業譲受による支出が0.8億円あったことによります。

□ 財務活動の結果使用された資金は5.5億円(前年同期比34.3%減)となりました。

これは主に、長期借入れによる収入が72.1億円、社債の発行による収入が17.5億円及び短期借入れによる収入が3.9億円あった一方、長期借入金の返済による支出が68.0億円、リース債務の返済による支出が17.2億円、社債の償還による支出が2.3億円、短期借入金の返済による支出が0.8億円、配当金の支払額が5.6億円及び自己株式の取得による支出が5.1億円あったことによります。

以上の結果、当第2四半期末における「現金及び現金同等物」は、前期末に比べ21.0億円増加し111.2億円(前期末比23.3%増)となりました。

■ キャッシュ・フロー指標の推移

	23年9月期	24年3月期	24年9月期
自己資本比率(%)	20.4	22.7	22.2
時価ベースの自己資本比率(%)	11.7	15.0	14.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	504.4	294.4	489.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	8.4	12.1	9.4

■ 有利子負債等残高の推移

(単位:百万円)

	23年9月期	24年3月期	24年9月期	増減額
借入金・社債	42,879	34,828	37,163	2,335
リース債務	6,129	4,673	3,736	△ 937
未経過リース料期末残高相当額(注)	4,892	4,357	3,766	△ 590
合計	53,901	43,859	44,666	807

(注) 不動産リース取引は除く

V. 平成25年3月期の通期連結業績予想

[短信 サマリー 及び【添付資料】4ページ記載]

■ 平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点において5月18日に発表しました業績予想を変更していません。

(単位:百万円)

	24年3月期 実績	25年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	188,244	195,000	6,755	3.6%
営業利益	5,890	7,000	1,109	18.8%
経常利益	4,853	6,000	1,146	23.6%
当期純利益	781	1,000	218	28.0%

VI. セグメント別店舗数推移表

23年3月期		期首	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
コントラクト	増加		30	6	1	3	3	5	48	3	2	2	2	3	4	64
	減少		6	2	5	10	6	7	36	2	2	7	0	3	65	115
	残	1,375	1,399	1,403	1,399	1,392	1,389	1,387	1,387	1,388	1,388	1,383	1,385	1,385	1,324	1,324
メーカ	増加		38	5	4	3	3	3	56	6	3	3	1	0	2	71
	減少		4	1	3	6	2	7	23	9	5	2	4	3	34	80
	残	865	899	903	904	901	902	898	898	895	893	894	891	888	856	856
レストランカラオケ	増加		0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	減少		0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	残	302	302	301	301	301	302	302	302	303	303	303	303	303	302	302
車両 管理台数	増加		275	30	30	40	14	16	405	17	8	18	18	4	15	485
	減少		1,155	25	22	29	25	14	1,270	35	12	20	24	11	13	1,385
	残	4,505	3,625	3,630	3,638	3,649	3,638	3,640	3,640	3,622	3,618	3,616	3,610	3,603	3,605	3,605
社会 管理人員	増加		1,040	30	60	17	110	43	1,300	73	71	24	42	25	4	1,539
	減少		680	67	45	33	38	26	889	78	37	30	35	38	28	1,135
	残	6,123	6,483	6,446	6,461	6,445	6,517	6,534	6,534	6,529	6,563	6,557	6,564	6,551	6,527	6,527
コンビニエンス中食	残	351			365				369			377				377

24年3月期		期首	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
コントラクト	増加		34	5	0	4	2	2	47	7	2	3	3	2	5	69
	減少		7	1	2	6	13	5	34	2	2	3	0	4	48	93
	残	1,324	1,351	1,355	1,353	1,351	1,340	1,337	1,337	1,342	1,342	1,342	1,345	1,343	1,300	1,300
メーカ	増加		32	2	9	5	0	1	49	3	2	2	4	0	4	64
	減少		3	3	3	3	3	10	25	12	7	1	4	1	45	95
	残	856	885	884	890	892	889	880	880	871	866	867	867	866	825	825
レストランカラオケ	増加		0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	減少		0	0	1	1	0	0	2	0	0	0	1	0	0	3
	残	302	302	303	302	301	301	301	301	301	302	302	301	301	301	301
車両 管理台数	増加		398	35	48	32	26	18	557	41	19	20	12	16	23	688
	減少		483	28	29	21	18	17	596	41	19	13	13	11	14	707
	残	3,605	3,520	3,527	3,546	3,557	3,565	3,566	3,566	3,566	3,566	3,573	3,572	3,577	3,586	3,586
社会 管理人員	増加		1,149	44	11	87	98	19	1,408	48	25	39	10	26	24	1,580
	減少		739	30	96	62	35	18	980	38	20	30	23	16	32	1,139
	残	6,527	6,937	6,951	6,866	6,891	6,954	6,955	6,955	6,965	6,970	6,979	6,966	6,976	6,968	6,968
コンビニエンス中食	残	377			388				389			392				389

25年3月期		期首	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
コントラクト	増加		47	1	3	1	2	8	42							
	減少		1	4	3	5	10	12	39							
	残	1,346	1,369	1,367	1,365	1,361	1,353	1,349	1,349							
メーカ	増加		1	6	5	6	4	0	53							
	減少		47	4	0	1	1	8	16							
	残	779	809	811	816	821	824	816	816							
レストランカラオケ	増加		0	1	0	0	0	0	1							
	減少		0	0	1	0	0	0	1							
	残	301	301	302	301	301	301	301	301							
車両 管理台数	増加		204	20	20	38	18	24	324							
	減少		234	21	18	34	10	19	336							
	残	3,586	3,556	3,555	3,557	3,561	3,569	3,574	3,574							
社会 管理人員	増加		1,370	47	24	64	200	46	1,751							
	減少		831	37	38	22	19	47	994							
	残	6,968	7,507	7,517	7,503	7,545	7,726	7,725	7,725							
コンビニエンス中食	残	389			395				398							

VII. レストランカラオケ事業 月次売上・客数推移

3月期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
売上(千円)	3,784,031	3,929,508	3,368,268	3,976,487	4,466,276	3,738,892	23,263,462	3,765,744	3,426,043	6,214,604	4,544,054	3,275,783	3,341,978	47,831,668
客数(千人)	2,550	2,704	2,395	2,772	3,137	2,622	16,179	2,549	2,259	3,225	2,793	2,223	2,397	31,625

24年3月期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
売上(千円)	3,749,816	3,868,535	3,472,856	4,051,167	4,426,821	3,615,806	23,185,001	3,518,123	3,411,287	6,081,408	4,478,495	3,168,834	4,303,076	48,146,225
客数(千人)	2,460	2,582	2,348	2,707	3,022	2,500	15,618	2,386	2,263	3,129	2,758	2,200	2,912	31,268

25年3月期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	第2四半期末	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期末
売上(千円)	3,572,283	3,609,291	3,596,864	3,675,231	4,195,466	3,607,082	22,256,216							
客数(千人)	2,359	2,456	2,406	2,483	2,812	2,494	15,010							